

令和4年度入試以降の各入試区分における募集人員数の変更について

教育学部学校教育教員養成課程小学校教育コース小学校総合選修

教育学部学校教育教員養成課程小学校教育コース小学校総合選修(以下小学校総合選修)の入試について、下記の通り変更を予定している。

【変更理由】

これからの小学校では、『学力の3要素』(知識・技能、思考力・判断力・表現力、学びに向かう力・人間性)を確実に育成・評価できる資質能力を有し、家庭や地域等と協働しながら子どもの豊かな成長を支えることができる教員が求められています。そこで、地域の教員養成の拠点機能を果たすことを目標としている教育学部では、総合的な基礎学力を備えると同時に、子ども理解に優れ、地域等とも協働しながら子どもの成長を支えることができる山口県の小学校教員を養成することにも注力するため、令和4年度(令和3年度実施)教育学部の入学試験並びに募集人員について、次の通り変更します。

【変更内容】

(変更前)

学校教育教員養成課程 小学校総合選修 (小学校教育コース)	募集人員		
	A〇入試	推薦入試Ⅱ	一般入試
	20	10	10



(変更後)

学校教育教員養成課程 小学校総合選修 (小学校教育コース)	募集人員		
	総合型選抜	学校推薦型選抜Ⅱ	一般入試
	<u>10</u>	<u>15</u>	<u>15</u>

令和4年度学校推薦型選抜（現推薦入試Ⅰ・Ⅱ）における入試変更について

教育学部学校教育教員養成課程

教育学部では学校推薦型選抜について、次の変更を行います。

【変更理由】

これからの小学校では、高学年での教科担任制が推進されることになっており、山口県内でも導入する小学校が増えつつあります。そこで、地域の教員養成の拠点機能を果たすことを目標としている教育学部では、教科の学習指導や教材開発に強いなどの専門性を持った山口県の小学校教員を養成することにも注力するため、令和4年度（令和3年度実施）教育学部の入学試験並びに募集人員について、次の通り変更します。

【変更内容】

- （1） 募集人員の変更
- （2） 令和4年度 学校推薦型選抜Ⅰ
- （3） 令和4年度 学校推薦型選抜Ⅱ

(1) 募集人員の変更

(変更前)

学校教育教員 養成課程	入学 定員	一般選抜		総合型 選抜 (現 A0 入試)	学校推薦型選抜	
		前期 日程	後期 日程		共通テスト を課さない (現推薦入試Ⅰ)	共通テスト を課す (現推薦入試Ⅱ)
小学校教育コース	180	37		20	3	10
(小学校総合選修)		(10)		(20)		(10)
(教育学選修)		(10)				
(心理学選修)		(10)				
(国際理解教育選修)		(7)			(3)	
幼児教育コース		7			3	
特別支援教育コース		7			3	
情報教育コース		10				
教科教育コース		80				
(国語教育選修)		(10)				
(社会科教育選修)		(10)				
(数学教育選修)		(10)				
(理科教育選修)		(13)				
(音楽教育選修)		(6)				
(美術教育選修)		(6)				
(保健体育選修)		(7)				
(技術教育選修)		(6)				
(家政教育選修)		(6)				
(英語教育選修)	(6)					
計	180	141		20	9	10



(変更後)

学校教育教員 養成課程	入学 定員	一般選抜		総合型 選抜 (現 A0 入試)	学校推薦型選抜	
		前期 日程	後期 日程		共通テスト を課さない (現推薦入試Ⅰ)	共通テスト を課す (現推薦入試Ⅱ)
小学校教育コース	180	<u>38</u>		<u>10</u>	3	<u>19</u>
(小学校総合選修)		<u>(15)</u>		<u>(10)</u>		<u>(15)</u>
(教育学選修)		<u>(8)</u>				<u>(2)</u>
(心理学選修)		<u>(8)</u>				<u>(2)</u>
(国際理解教育選修)		(7)			(3)	
幼児教育コース		7			3	
特別支援教育コース		7			3	
情報教育コース		<u>8</u>				<u>2</u>
教科教育コース		<u>66</u>			<u>2</u>	<u>12</u>
(国語教育選修)		<u>(8)</u>				<u>(2)</u>
(社会科教育選修)		<u>(8)</u>				<u>(2)</u>
(数学教育選修)		<u>(8)</u>			<u>(2)</u>	
(理科教育選修)		<u>(11)</u>				<u>(2)</u>
(音楽教育選修)		<u>(5)</u>				<u>(1)</u>
(美術教育選修)		<u>(5)</u>				<u>(1)</u>
(保健体育選修)		<u>(6)</u>				<u>(1)</u>
(技術教育選修)		<u>(5)</u>				<u>(1)</u>
(家政教育選修)		<u>(5)</u>				<u>(1)</u>
(英語教育選修)	<u>(5)</u>				<u>(1)</u>	
計	180	<u>126</u>		<u>10</u>	<u>11</u>	<u>33</u>

(2) 令和4年度 学校推薦型選抜 I における変更

(変更箇所は赤字で記載しています)

出願の要件

学部等		要件
教育学部	学校教育コース (国際理解教育選修)	高等学校を令和4年3月に卒業見込みの者(令和3年4月1日から令和4年3月31日までに高等学校の卒業を認められた者を含む。)で、調査書全体の評定が3.5以上であり、人物が優れ、高等学校長が責任をもって推薦できる者で、かつ、合格した場合、入学を確約できる者。
	幼児教育コース	
	特別支援教育コース	
	教科教育コース (数学教育選修)	高等学校を令和4年3月に卒業見込みの者(令和3年4月1日から令和4年3月31日までに高等学校の卒業を認められた者を含む。)で、次の(1)、(2)及び(3)の条件を満たし、人物が優れ、卒業後に山口県の小学校の教員となる意思を有し、高等学校長が責任をもって推薦できる者で、かつ、合格した場合、入学を確約できる者。 (1) 数学Ⅲを履修した(もしくは履修中の)者。 (2) 「数学」の評定平均値が4.0以上の者。 (3) 調査書全体の評定平均値が3.5以上の者。 注) 入学後に小学校基礎(小学校教諭一種及び中学校教諭二種免許状(数学)取得を目指すコース)を選択すること。

1. 入学者選抜方法等

(1) 教科等

学部・学科等		教科等
教育学部	学校教育教員養成課程	学校教育コース (国際理解教育選修) 幼児教育コース 特別支援教育コース 教科教育コース (数学教育選修)
		小論文, 面接

(2) 教科等及びその他の配点

学部・学科等		教科等		出願書類			合計	
		小論文	面接	調査書	志望理由書	推薦書		
教育学部	学校教育教員養成課程	学校教育コース (国際理解教育選修)	300	100		100		500
		幼児教育コース	300	100		100		500
		特別支援教育コース	100	100		100		300
		教科教育コース (数学教育選修)	300	100		100		500

(3) 採点・評価基準及び合否判定基準

① 採点・評価基準

学部		学科等	教科等	採点・評価基準	
教育学部	学校教育教員養成課程	小学校教育コース (国際理解教育選修) 幼児教育コース 特別支援教育コース 教科教育コース (数学教育選修)	小論文	小学校教育コース (国際理解教育選修) 幼児教育コース 特別支援教育コース	提示された資料、課題に対する理解力、分析力、論理的思考力及び文章表現力等を評価・採点します。なお、国際理解教育選修及び特別支援教育コースの資料は、英文で提示する事があります。
				教科教育コース (数学教育選修)	数学に関する問題解決を通して、数学についての基本知識、論理的な思考力を評価・採点します。
			面接	個人又は集団面接とし、面接委員数名が、志望動機、志望コース・選修に関する基礎学力・基礎能力、勉学意欲及び表現力等を評価・採点します。	
			調査書 推薦書	面接の参考資料とし、面接の評価に使用します。	
			志望理由書	志望理由、志望コース・選修に関する考え方、勉学意欲及び表現力等を総合的に評価・採点します。	

② 合否判定基準

学部		学科等	合否判定基準
教育学部	学校教育教員養成課程	小学校教育コース (国際理解教育選修) 幼児教育コース 特別支援教育コース 教科教育コース (数学教育選修)	小論文、面接及び志望理由書の合計点で合否を判定します。総得点が同点の場合は、小論文、面接、志望理由書の順に高得点者を上位とします。

(3) 令和4年度 学校推薦型選抜Ⅱにおける変更点について

(変更点は朱書きしています。)

1. 出願の要件

学 部 等		要 件
教 育 学 部	学 校 教 育 教 員 養 成 課 程	<p>小学校教育コース (小学校総合選修) (教育学選修) (心理学選修) 情報教育コース 教科教育コース (国語教育選修) (社会科教育選修) (理科教育選修) (音楽教育選修) (美術教育選修) (保健体育選修) (技術教育選修) (家政教育選修) (英語教育選修)</p> <p>高等学校を令和4年3月に卒業見込みの者(令和3年4月1日から令和4年3月31日までに高等学校の卒業を認められた者を含む。)で、学習成績、人物ともに優れ、卒業後に山口県の小学校教員となる意思を有し、高等学校長が責任をもって推薦できる者で、かつ、合格した場合、入学を確約できる者。</p> <p>情報教育コースの出願に際しては、上記に加え数学Ⅲを履修した(もしくは履修中の)者。</p> <p>注)</p> <ul style="list-style-type: none">・小学校教育コースでは、卒業時に小学校一種を取得すること(卒業と同時に取得可能なカリキュラムとなっている。)・情報教育コースでは、入学後、小学校基礎(小学校教諭一種免許状の取得を目指すコース)を選択すること。・教科教育コースでは、入学後、小学校基礎(小学校教諭一種及び中学校二種免許状取得を目指すコース)を選択すること。

2. 入学者選抜方法等

(1) 共通テストの受験を要する教科等

学部・学科等		教科	科目名等
教育 学部	小学校教育コース (小学校総合選修) (教育学選修) (心理学選修) 教科教育コース (国語教育選修) (社会科教育選修) (理科教育選修) (音楽教育選修) (美術教育選修) (保健体育選修) (技術教育選修) (家政教育選修) (英語教育選修)	国 地歴 公民 数 理 外	国語 世 A, 世 B, 日 A, 日 B, 地理 A, 地理 B } から 1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } 数 I, 数 I・数 A, 数 II, 数 II・数 B, 簿, 情報から 1 物基, 化基, 生基, 地基から 2 又は 物理, 化学, 生物, 地学から 1 英, 独, 仏, 中, 韓 から 1 (5教科5科目又は5教科6科目)
	情報教育コース	国 地歴 公民 数 理 外	国語 世 A, 世 B, 日 A, 日 B, 地理 A, 地理 B } から 1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } 数 I, 数 I・数 A から 1 数 II, 数 II・数 B, 簿, 情報から 1 物基, 化基, 生基, 地基から 2 又は 物理, 化学, 生物, 地学から 1 英, 独, 仏, 中, 韓 から 1 (5教科6科目又は5教科7科目)

(2) 教科等及びその他の配点

学部・学科等	試験区分	教科等						出願書類			計	合計	
		国語	地歴 公民	数学	理科	外国語	面接	調査書	推薦書	志望 理由書			
教育 学部	小学校教育コース (小学校総合選修)	共通テスト	200	100	100	100	200					700	1000
		個別学力検査等						200	100			300	
	小学校教育コース (教育学選修)	共通テスト	200	100	100	100	200					700	1000
		個別学力検査等						200	100			300	
	小学校教育コース (心理学選修)	共通テスト	200	100	100	100	200					700	1200
		個別学力検査等						400	100			500	
	情報教育コース	共通テスト	200	100	200	100	200					800	1200
		個別学力検査等						200	200			400	
	教科教育コース (国語教育選修)	共通テスト	200	100	100	100	200					700	1200
		個別学力検査等						200	300			500	
	教科教育コース (社会科教育選修)	共通テスト	200	100	100	100	200					700	1200
		個別学力検査等						200	300			500	
	教科教育コース (理科教育選修)	共通テスト	200	100	100	100	200					700	1000
		個別学力検査等						200	100			300	
	教科教育コース (音楽教育選修)	共通テスト	200	100	100	100	200					700	1200
		個別学力検査等						400	100			500	
	教科教育コース (美術教育選修)	共通テスト	200	100	100	100	200					700	1000
		個別学力検査等						200	100			300	
	教科教育コース (保健体育選修)	共通テスト	200	100	100	100	200					700	1100
		個別学力検査等						200	200			400	
教科教育コース (技術教育選修)	共通テスト	200	100	100	100	200					700	1000	
	個別学力検査等						200	100			300		
教科教育コース (家政教育選修)	共通テスト	200	100	100	100	200					700	1000	
	個別学力検査等						200	100			300		
教科教育コース (英語教育選修)	共通テスト	200	100	100	100	200					700	1000	
	個別学力検査等						200	100			300		

(3) 採点・評価基準及び合否判定基準

① 採点・評価基準

学部	学科等	教科等	採点・評価基準
教育学部	小学校教育コース (小学校総合選修) (教育学選修) (心理学選修) 情報教育コース 教科教育コース (国語教育選修) (社会科教育選修) (理科教育選修) (音楽教育選修) (美術教育選修) (保健体育選修) (技術教育選修) (家政教育選修) (英語教育選修)	面接	個人又は集団面接とし、面接委員数名が適性を評価・採点します。志望動機、勉学意欲、 質問に対する理解力及び表現力等を総合的に評価 します。 ※選修によっては実技を課す場合や、自身の作品の提出を求める場合があります。詳細については決まり次第お知らせします。
		調査書	調査書の各教科の評定平均値を含めた学習成績、外国語資格・検定等の取得状況、課外活動等(各種競技会コンクール等を含む)における入賞歴・役割、その他生徒会活動・地域活動・ボランティア活動、 留学経験及び出席状況等を総合的に評価・採点 します。 ※保健体育選修については文部科学省スポーツテストの結果等上記以外の項目の記載を求める場合があります。詳細については決まり次第お知らせします。
		推薦書 志望理由書	面接の参考資料とし、面接の評価に使用します。

②合否判定基準

学部	学科等	合否判定基準
教育学部	小学校教育コース (小学校総合選修) (教育学選修) (心理学選修) 情報教育コース 教科教育コース (国語教育選修) (社会科教育選修) (理科教育選修) (音楽教育選修) (美術教育選修) (保健体育選修) (技術教育選修) (家政教育選修) (英語教育選修)	共通テスト、面接及び調査書の合計点で合否を判定します。総得点が同点の場合は、面接、共通テストの順に高得点者を上位とします。 教育学選修、情報教育コース、社会科教育選修、理科教育選修、家政教育選修、英語教育選修は総得点に合格基準点を設定します。 心理学選修、音楽教育選修、美術教育選修は面接に合格基準点を設定します。 国語教育選修は共通テストに合格基準点を設定します。 保健体育選修は、共通テスト、面接、調査書それぞれに合格基準点を設定します。